

# 特殊文字の使用

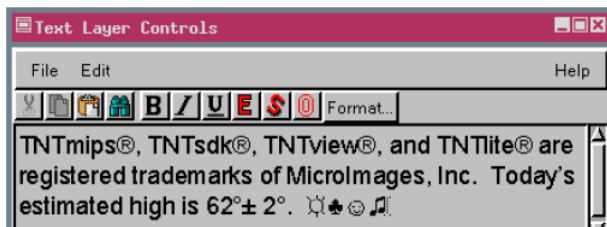
ご存知でしたか?... 文字コードを入力しなくても〈キャラクタマップ (Character Map)〉ウィンドウから特殊文字を挿入できます。

## 特殊文字を挿入することで...

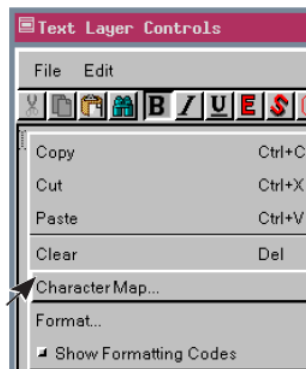
- テキストグループやデータベースフィールドに特殊文字を挿入できます。
- 選択したフォントで利用できる全ての記号をスクロールで閲覧できます。
- 入力用登録コードを見たり利用できます。
- ユニコードの値から記号を検索することができます。



どの言語にもキーボードでは直接表現できない特殊な文字があります。TNT製品にはこのような特殊文字を挿入する方法が2つあります。まず1つは、〈キャラクタマップ〉ウィンドウから記号を選択する方法です。もう1つは、[F2] ボタンと記号に対応する入力用登録コードを入力する方法です。〈キャラクタマップ〉ウィンドウでは、あるフォントの全ての記号をユニコード値の順にスクロールできます。〈キャラクタマップ〉ウィンドウには、ユニコードの値、選択したフォントの記号、入力用登録コード、記号の名前が一行に並べて表示されます。記号を挿入するには、この行のどこかをダブルクリックします。



上の画面キャプチャの中にある8種類の特殊文字は、〈キャラクタマップ〉ウィンドウから選択、挿入しました。



左の図はテキスト入力フィールドにおける右マウスボタンメニューです。同じウィンドウの[編集 (Edit)]メニューからも〈キャラクタマップ〉ウィンドウを開くことができます。

## キャラクタマップから特殊文字を入力する方法

- テキストブロック、データベースフィールド、データベースの添え字 (前・後) などの、テキストカーソルが置かれている場所で右クリックして、メニューから [キャラクタマップ] を選択します。もしくは、[編集] メニューから [キャラクタマップ] を選択します。
- 表示したい記号が見つかるまで [キャラクタマップ] をスクロールします。
- 目的の行でダブルクリックして、カーソルの位置に記号を挿入します。
- 頻繁に使う記号は、今後利用するために入力用登録コードをメモしておきましょう。

さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧ください

特殊文字の挿入  
(Inserting Special Characters)

(翻訳) 株式会社 オープン GIS  
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14  
紀伊国屋ビル 1F  
Tel: (03)3623-2851  
Fax: (03)3623-3025  
E-mail: info@opengis.co.jp

